



# 付加価値の高い内部監査の実践を目指して!

## プログラム内容

### 1. はじめに～内部監査の概念整理～

- 内部監査の目的
- アシユアランスとコンサルティング
- 内部統制の有効性評価との違い
- 各種マネジメントシステムの内部監査との違い

### 2. 内部監査の種類

- 内部監査の対象領域
- 様々な内部監査（会計監査、業務監査、システム監査、コンプライアンス監査など）
- 部門別監査、テーマ監査

### 3. テーマ監査のポイント

- 監査計画策定時の留意点
- テーマ選定（リスク評価を含む）
- 監査テーマ（例）と監査のポイント  
顧客対応、事業継続計画／管理、情報セキュリティ、個人情報保護、外部委託管理  
テレワークの監査

### 4. 部門別監査のポイント

- 監査計画策定時の留意点
- 監査対象部門の選定（リスク評価を含む）
- 部門監査（例）と監査のポイント  
営業部門、物流部門、生産部門、調達部門、人事部門

### 5. ケーススタディ

- 監査視点とリスク（監査の種類で異なるリスクと監査視点）
- 監査技法（インタビュー、ドキュメント調査、データ分析等）

### 6. まとめ～付加価値の高い内部監査～

- 多面的な評価
- 内部監査の付加価値向上サイクル

※島田裕次先生著「内部監査の実践ガイド」  
（日科技連出版社）をさしあげます。  
また当日教材としても使用いたします。

\*出張研修も承っております。表面のお申込先までお問い合わせください。

## 講師プロフィール

東洋大学工業技術研究所客員研究員（元）東洋大学総合情報学部教授  
公認情報システム監査人／公認内部監査人  
（元）東京ガス(株) 監査部業務監査グループマネージャー

しまだ ゆうじ  
島田 裕次氏

1979年早稲田大学政治経済学部卒業、同年東京ガス(株)入社、IT部門、監査部、経理部などで勤務し、2009年～2022年東洋大学総合情報学部教授、2022年～現職。1999年より日本大学商学部非常勤講師（科目：コンピュータ会計論）。博士（工学）、公認内部監査人（CIA）、情報処理技術者試験委員、システム監査技術者（経済産業省）、公認情報システム監査人（CISA）、公認情報セキュリティマネージャー（CISM）。

（著書）『はじめての内部監査』（日科技連出版社）、

『内部監査の実践ガイド』（日科技連出版社）、

『リスク図による情報セキュリティ監査の実践』（同文館出版）、

『情報セキュリティ・個人情報保護のための内部監査の実務』（編著 日科技連出版社）、

『システム監査の実務解説（第3版）』（同文館出版）。

『情報セキュリティの基本』（日本実業出版社）。